



連 合  
鳥 取

# 中部地協ニュース

日本労働組合総連合会 鳥取県連合会 中部地域協議会  
〒682-0804 倉吉市東昭和町 286-2 TEL23-7205 FAX23-7206

No. 6 2024.8.6

発行責任者 佐山 和明

編集責任者 寺田 真里



## 2024 連合鳥取中部地協ピースウォーク開催

～子どもたちに核兵器も戦争もない未来を～

連合中部地協は、7月30日（火）倉吉体育文化会館において、2024 連合鳥取中部地協ピースウォークを開催し、連合鳥取推薦議員4人を含む92人が参加しました。

冒頭、参加者全員で、戦争犠牲者への慰霊の思いを込めて黙祷を行いました。続いて、連合中部地協 佐山和明議長と連合鳥取 山口一樹会長のあいさつの後、鳥取地球人クラブ 代表 中尾和則さんを講師に、「今すぐ戦闘をやめなさい！～パレスチナ紛争、ガザ侵攻と平和への願い～」と題してご講演をいただきました。

①パレスチナ・ガザの現状と歴史②宗教を背景とした歴史とハマス③私のパレスチナ体験④戦時下の暮らしと難民⑤法の支配と人権のテーマに沿って話されました。特に、「ルールを守らせる術がない」「戦闘が終わっても、何の関係もない人が、子どもたちが犠牲になる。これが戦争なんだ」という言葉が印象的でした。

「平和が当たり前にあるものではない。だが、平和は当たり前にあるものだ。子どもたちに平和な世界を残すことが、我々の責務だ」との参加者の方からの想いを共有し、終わりのない戦いかもしれませんが、少しでも世界が変わっていくように、改めて平和の大切さ、不戦への決意を再確認しました。

そして、学習会後には、倉吉駅前までデモ行進によるアピール行動を行いました。

暑い中、そして仕事終わりで大変お疲れのところ、たくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。連合鳥取は核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現をめざす運動に今後も取り組んでいきます。引き続き、ご協力よろしくお願いします。



連合鳥取山口会長あいさつ

佐山議長あいさつ



デモ行進の様子



## 政治学習会開催

7月4日（木）倉吉体育文化会館において、連合鳥取推薦議員6人を含む65人（男性55人・女性10人）の参加をいただき中部地協政治学習会を開催しました。佐山議長、連合鳥取山口会長の開会挨拶のあと、県議会「民主とっとり」副会長のおきかはる英夫県議会議員、同じく「民主とっとり」顧問の伊藤たもつ県議会議員から県政の状況について、湯原俊二衆議院議員から国政の状況についてそれぞれ報告をいただきました。今回の学習会を通じて、私たちのあらゆる場面に「政治」が深く関わっていることを再認識しました。そして、日常生活で直面する様々な困りごとについて、まずは「連合推薦議員」に相談することの重要性を改めて感じる良い機会となりました。



▲湯原衆議院議員



▲伊藤県議会議員



▲興治県議会議員



▲会場の様子